

きよせ

令和3年(2021年)
2月15日 No.228



発行 清瀬市議会
清瀬市中里5-842
TEL (042) 492-5111 (代) FAX (042) 495-1189
清瀬市ホームページ <https://www.city.kiyose.lg.jp/>

市議会だより

CONTENTS

- 02…「市政を問う」一般質問(要旨)
- 12…可決・承認・同意した主な議案
- 14…提出された議案等の結果
- 15…用語の解説
- 16…市議会日誌、第1回定例会の開催予定
議員顕彰

完成が近づく市役所新庁舎と現庁舎のようす (令和3年1月中旬撮影)

市政を問う



一般質問 要旨

一般質問：議長を除く議員が行政全般にわたり、事務の執行状況、方針等に対し質問することができる。



日本共産党 一般質問

山崎 美和

清瀬の酪農振興のために 支援を

問 清瀬の酪農家は、搾りたての風味ある生乳を供給しています。中学生の職場体験も受入れ、ずっと残してほしいという声が多く聞かれます。

しかし、多くの牛舎が生産緑地ではなく税制の軽減を受けていません。生産緑地申請の周知が必要です。

また、相続税納税猶予制度についても、都市の酪農経営を残すために早急な税制改正や制度創設が望まれます。見解を伺います。

答 第61回東京都農業委員会・農業者大会で、政府、国会に対する都市農業の振興と都市農地保全に関する要望の中で、畜舎用地を対象とする相続税納税猶予制度の創設を掲げています。都市農業を取り巻く情勢を注視しつつ、農業委員会等関係機関と連携を図り取り組んでいきます。

学校の新型コロナ対策 普通教室に換気設備を

問 感染症対策には教室の換気設備や加湿器が重要です。清瀬市では三小南校舎に、建替え時に全教室に高性能の換気設備が設置されています。

同様の設備を市内すべての小中学校の普通教室に設置するよう求めます。

答 第三小学校に設置されている換気扇は、室内温度を逃がさず換気する口スナイという機能を備えており、この全熱交換器の換気設備を全普通教室に整えると、設置工事費込みで総額1億8千800万円かかります。全て一般財源となりますので、現時点での設置は難しいと判断しています。

旭が丘、柳瀬川通り五差路 通学路の安全確保を

問 旭が丘の柳瀬川通り五差路は、通学路でありながら歩行者の信号待ちスペースがなく、学校交通安全プログラムでも危険性が指摘されています。子ども達が安全に信号待ちできるよう、横断歩道脇にある資源置場スペースの改良を求めます。

答 資源物集積所は、囲いのブロックを通常よりも低くし、できる限り見通しを確保しやすいよう対策を講じています。登校時間帯では、資源物収集日である火曜日以外はスペースが空いていますので、信号待ちをする間の滞留場所として入っていただくことはできると考えています。



日本共産党

一般質問

香川 やすのり

特別支援学級の学級増設について

問市内小中学校の特別支援学級は児童数も増え、教室は過密状態です。環境改善や、コロナ禍により少人数学級を要望する声もあり教室の増加は必要です。特別支援教育推進計画にある学級増設の計画が遅れていますが、早急に対応を求めます。

答現在、東京都教育委員会と設置の可否を含め、その内容や方法について協議を重ねていますが、今後東京都教育委員会の判断を受け、少しでも早い段階で学校や当該児童・生徒の保護者、地域に対して丁寧に説明を行い、計画を進めていきたいと考えています。

核兵器禁止条約の発効について

問2021年1月に核兵器禁止条約が発効する事により、核兵器は非人道的で国際法上違法になります。市が行ってきた核廃絶の啓発、平和祈念事業も同条約が発効する運びとなった一翼を担っていると思えます。非核宣言都市として更なる平和事業を推進するべきです。

答日本は唯一の戦争被爆国として、核兵器による惨禍が再び起こることがないよう、世界に向けてなすべきことを効果的に推し進め、核兵器のない世界の実現を果たしていくべきだと考えています。市として、これからも平和事業を通して平和を尊ぶ輪を広げていきます。

マイナンバーカードの取り扱いについて

問市はマイナンバーカードの普及率向上と言いますが、市民の財産を把握し、社会保障のサービス抑制・負担増や情報漏洩、窓口の機械化等、問題が指摘されています。自治体本来の窓口は、住民の基本的権利を守り積極的に支援する役割があります。同カードがなくても各種手続きは出来るよう継続するべきです。

答現時点で全ての窓口を無人化する予定はありません。行政のデジタル化を進めることで市民の利便性を高め、限られた予算の中で、人では対応できない相談業務等に職員の配置や時間的な確保を図り、将来にわたって行政サービスが維持できるように努めていきます。

指定管理導入後の学童保育指導員の処遇改善を

問定期的に公募が繰り返され、保育の継続性が保てない指定管理者制度の導入は学童保育になじまないと指摘してきました。保育の質を確保するためには、指導員が要です。

答指定管理移行後の指導員の処遇が現行より後退しないように予算を確保し、待遇を改善していくべきです。国のキャリアアップ制度を活用することにより、指定管理者制度導入施設での指導員の処遇は、大幅な改善が図られます。これは国及び都補助金の増額により実現していることから、今後も引き続き補助金が確保されるよう、市長会などを通じて要望していきたいと考えています。

学校現場での男女混合名簿導入を求める

問学校生活の中では必要以上に男女を分けることが多く、「そのたびに自分の存在を否定されるような気分になった」などトランスジェンダーの児童・生徒は精神的苦痛を感じている場合が少なくありません。こうした状況を改善していくため



日本共産党

一般質問

深沢 まさ子

に、男女混合名簿の導入を求めます。**答**市では小学校全校で導入していませんが、中学校では導入していません。健康診断や保健体育科授業、男女パート別合唱指導等、中学校ならではの性差による指導上、配慮を要する場面が多くなることを踏まえ、あくまで各学校が学校の実態に応じて導入を検討するものと認識しています。

清瀬駅・秋津駅にホームドアの設置を求める

問2018年6月議会で全会一致で陳情が採択されて以降、東京都の補助金が拡充され、1日の乗降客数が10万人以下の駅においても、ホームドアの設置が可能となりました。こうした有利な条件を生かして、市として西武鉄道に早期に設置するよう働きかけることを求めます。

答清瀬駅と秋津駅は、西武池袋線沿線の中でも乗降者数が上位に位置し、駅周辺には特別支援学校や病院が多くあること、清瀬市は高齢者の率が高いこと、秋津駅は武蔵野線との乗り継ぎ駅であることなどから、ホームドアが優先的に整備されるよう引き続き西武鉄道に要請していきます。

*印は、15ページに用語の解説があります。



日本共産党

一般質問

原田 ひろみ

新ごみ袋も差額券も不足 市民に混乱招いた原因は

問10月から値上げ前の旧ごみ袋を使うには、差額券を義務付けましたが、9月末には売切れ、購入できない時期が続きました。そのため新ごみ袋も品薄・売切れが相次ぎ、ごみが出せないという事態もありました。

差額券は導入すべきではありませんでした。今回の混乱を招いた原因をどう検証しているのか伺います。

答当面の必要枚数以上を一度に購入された方が多かったこと、ご家庭での旧指定収集袋の在庫が市の想定を大きく上回っていたことが要因であると考えています。お急ぎの場合、また確実にお求めになりたい場合には、公共施設での購入を案内してご理解ご協力をいただいています。

戸建ての資源置場と ペットボトル置場の増設を

問戸建ての戸別収集開始と同時に、路上等の資源置場が撤去されましたが、新しい置場の周知が不十分なまま10月を迎え、誤って出されたごみが放置される等混乱が起きました。資源置場が遠くなった住宅や、ペ

ットボトルのカゴは一律に撤去され苦情も寄せられます。要望のある地域には増設を求めます。

答地区によって資源物集積所が少ない、または確保できないような状況がありましたので、地権者に設置の協力を求めて確保に努めてきました。未だ設置箇所数が少ない地区もありますので、市民の皆様にご不便をおかけしないよう、必要に応じて引き続きお願いをしていきます。

松山の市役所出張所の 廃止は撤回を

問9月議会で松山出張所の廃止条例が強行されましたが、1800筆近い存続の署名が寄せられ、廃止を延期する修正がなされました。市の乱暴な進め方への市民の抗議の反映です。出張所廃止は撤回すべきです。

答将来にわたって行政サービスを安定的に提供していくためには、出張所に要する予算と職員を他の行政需要に充てて、行財政改革を進めていくことが市の行政サービスを維持していく上で必要なことと判断し、出張所を廃止するものですので、中止する考えはありません。



日本共産党

一般質問

佐々木 あつ子

要介護者への「保険外し」 はやめよ

問厚労省は2021年度から要介護者を「地域・包括支援総合事業」に移行し介護保険から外す考えを示した。この総合事業はすでに要支援者に始まっているが、住民主体のボランティアによるサービス提供は多くの自治体で人材確保ができず失敗している。そういう中で総合事業の対象を要介護者に広げるべきではない。

答本改正の趣旨は、要介護者を総合事業対象者に移行させるものではなく、総合事業を受けていた方が要介護状態になっても本人の希望により引き続き同事業を受けることができること、これまでの地域とのつながりを継続することが可能となることであると認識しています。

特養ホームや通所施設 などにPCR検査の拡充を

問新型コロナウイルス感染が広がっている。無症状の感染者を発見し、保護することが感染拡大の防止につながる。東京都の補助事業として特養ホームや通所施設などの職員と利用者を対象に2021年1月から始まるが、

検査をどのように徹底するのか伺う。**答**都は、市町村に対しグループホームやショートステイ、通所介護事業所におけるPCR検査費用等を補助することとしています。事業所の職員が安心して働き、利用者が安心して利用できる環境をつくるため、市では本事業を活用して介護保険事業所への支援を実施する予定です。

地域の産科・小児科の 拡充を

問都立清瀬小児病院が統廃合され、多摩北部医療センターが受け皿になり小児医療が行われている。いま都は、同医療センター等を直営から切り離し独立採算制の「独法化」にしようとしている。いまでも小児外科や新生児集中治療室は不足している市として都に拡充を求めるべきだ。

答全国的に医師不足が続くなか、多摩地区においては産科、小児科、救急医療などの医師の不足が問題となっていることから、都に対し、小児周産期医療体制を含めた多摩地域における医療体制などの強化を市長会要望として主管部長会を通して、今後も引き続き要望してまいります。

*印は、15ページに用語の解説があります。



公明党 一般質問

西上 ただし

認定調査、介護契約に ICT の活用を

問 生命保険等契約は担当者がタブレット端末を持参し、チェックマークや自筆署名で手続きが進みます。認定調査や介護契約も、このような ICT を活用した取り組みで双方の負担軽減に通じると考えます。

答 ICT 導入により業務効率化を図り、真に職員が人の手でなければできない仕事にきちんと時間をかけることができるようになる体制整備は、大変重要であると認識しています。本市においても、今後導入する自治体の効果などを情報収集・検証するなどして検討していきます。

保育の質、向上に向け ICT の活用を

問 子ども達の気づきを、ICT の活用で記録・情報共有する一人ひとりに寄り添った保育アプリの活用事例があります。保育士の働き方改革にも通じると考えます。本市の取り組みの現状と今後の展開を伺います。

答 公立保育園では職員のシフトや勤怠管理に関して、一部私立保育園で

は保護者との連絡や管理業務を含む幅広い業務で、ICT を活用して、保育の質の向上や働き方改革において効果を上げています。今後は、私立保育園や他市の先進事例を参考に、導入について検討していきます。



地域の支え合いによる 地域包括ケアシステム強化

問 団塊世代が高齢者の仲間入りをする 2025 年。介護予防とともに地域の支え合い・生活支援が重要と考えます。

答 全市的な取り組みに向け、現状と今後の展開を伺います。

問 現状、旭が丘団地において自治会が中心となり、先行して助け合い活動を実施しています。地域の力によって生活支援体制が築かれつつある事例を他のエリアにも広げていけるよう、生活支援コーディネーターや各地域包括支援センターと連携・情報共有しながら進めていきます。



公明党 一般質問

斉藤 あき子

行政手続きにおける押印 廃止について

問 国では行政手続きの押印廃止に向け検討が始まりました。本市においても市民負担の軽減や行政サービスの効率化、デジタル化の推進等押印廃止により利便性が向上します。市単独で見直しが出来る押印廃止書類の取り組み方を伺います。

答 市民等が市に提出する文書への押印を廃止することは、行政手続きを軽便に済ませる一因になると考えています。将来における市政運営に影響がないよう、また市民の有益となるよう、押印廃止に向けた在り方を早々に検討したいと考えています。

*帯状疱疹予防ワクチンの 周知について

問 50 歳代から帯状疱疹の発症率が高くなり、80 歳までに 3 人に 1 人が経験するそうです。発症すると大変つらいとの声を聞きます。しかし帯状疱疹は、ワクチン接種で予防が可能なることを知らない方が多くいます。市報等で周知をしていただきたいと思えます。見解を伺います。

答 带状疱疹を発症させないためには、

体内に潜んでいるウイルスが再活性化しないように、免疫力を低下させない日常生活を送ることや、ワクチン接種が有効であると考えられていますので、带状疱疹及びそのワクチンなどについて、市民への周知について検討します。

防災無線が聞ける スマホアプリの活用を

問 防災行政無線は、災害から市民を守る情報手段として有効ですが、暴風雨時は聞き取りにくいとの声もあります。そこで、スマホのアプリを活用して防災行政無線の内容が聞けるシステムが他市で始まっています。本市での導入について見解を伺います。

答 市では、防災行政無線の放送内容を電話で聞くことができる自動音声応答サービスや、放送内容の一部を安全・安心メールで配信するなどを実施しています。防災放送アプリは市民にとって情報を入手する選択肢を広げ、より防災力を高めることから導入について検討していきます。



*印は、15 ページに用語の解説があります。



公明党 一般質問

鈴木 たかし

サクラタウンとの タイアップイベントを

問いよいよ待望のところざわサクラタウンがオープンしました。ここをつくったKADOKAWAは、もともと俳句を中心とした出版社としてスタートしました。そこで、清瀬市の石田波郷俳句大会とタイアップし次回の会場としてお借りしてはいかがでしょうか。

新庁舎ロビーに 清瀬紹介コーナーを

答石田波郷俳句大会では、賞の一つに角川俳句賞が設けられており、角川文化振興財団が発行する冊子「俳句」に大会の募集記事をご掲載いただいております。引き続きこうした協力関係を深めていくとともに、ご提案いただいたサクラタウンとの連携についても検討していきます。

問新庁舎は来年の5月に運用が始まります。ぜひ一人でも多くの市民の皆さんに見学にお越し頂きたいと思っております。そこで新庁舎ロビーにて、さよはちなどの物産や市を紹介する展示コーナーを設けたり、新庁舎見学ツアーを行ってはいかがでしょうかでしょうか。

か。

答新庁舎には、基本計画に基づき多目的に利用できる交流空間として、市民交流スペースや市民協働サロン兼ギャラリーが設置されますので、この交流空間を活用し、来庁される皆様に広く清瀬市をPRするため、今後具体的な展示場所や規模、内容などについて検討していきます。

マイナンバーカードの 普及促進を

問マイナンバーカードを使って、住民票のコンビニ交付ができたり、令和3年には健康保険証、また将来は運転免許証も一体化します。このカードで今後社会はますます便利になります。そこでカード取得のため、簡易手続きキャンペーンを市内各所で行ってはいかがでしょうかでしょうか。

答マイナンバーカードのオンライン申請に特化したタブレット型申請補助端末を導入する予定です。この端末は通信環境も含めて移動可能であり、出張所に限らず他の場所でも申請できるようになりますので、市全体での普及に向けて効果的に実施していきたいと考えています。



公明党 一般質問

原 和弘

特殊詐欺から市民を守る 取り組みについて

問市内で特殊詐欺が横行しているが、情報弱者である高齢者・身近に相談相手のいない単身者が被害に遭っている。リアルタイムで犯罪情報が入手できていないため被害に遭ってしまうケースも多いと考えるが、手口が巧妙化する特殊詐欺から、どのようにして市民を守っていくのか。

答市報による周知や防犯チラシ等の配布のほか、安全・安心メールにて防犯情報を発信した際には、可能な範囲で該当地区に対し青パトによる巡回広報などを行います。併せて庁内の連携により日頃から防犯意識を高め、安全・安心なまちづくりに努めていきたいと考えています。

産後ケア訪問事業について

問10月より開始となった産後ケア訪問事業について、サービスを利用する側からすると、直接窓口への申し込みというのは、十分な手助けを受けられない母子を対象とするサービスとしてはハードルが高いと考える。電子申請やその他の申し込み方法が

実施できないものか。

答議員のご指摘どおり、産後に心身の不調や育児不安のある方が対象となっている事業ですので、市としてもサービス向上の観点から改善が必要であると認識し、検討していただきました。電子申請など、直接お越しいただけなくてもよい方法に変更するよう考えていきます。

「キタマガ」の活用について

問共に市制施行50周年を迎える東大和市と共同で開設されたインスタグラム「キタマガ」について、シビックプライドを醸成するため、清瀬市の歴史や、イベントなどが、行政自らが情報発信していく事も効果的と考えらるが。

答「キタマガ」は、市内で暮らす働く人のライフスタイルから見えてくるまちの魅力を配信し、市への誇りや愛着といったシビックプライドの醸成を図ることを目的としています。歴史やイベントなどの情報発信も効果的と考えますので、今後の取り組みにおいて検討していきます。



風・立憲・ネット 一般質問

齊藤 実

「新ゴミ袋の在庫」 について

問 差額券が不足をした時に、とりあえず新ゴミ袋を使用するよう周知した結果、新袋も品不足になってしまったが、各店舗への新ゴミ袋納品状況はどのようになっているのか伺います。

答 徐々にストックが増えており、販売店にも毎週定期的に一定規模で納品ができていますので、落ち着いていると思っております。場合によっては品薄となっている状況も見られますが、公共施設では必ず在庫を切らさないようにしておりますので、こちらをご案内しております。

「ゴミ袋の差額券」 について

問 10月前後に差額券が不足をし、混乱をしたが、当初及び10月末までの差額券の発注枚数はどのくらいだったのかまた、差額券を貼った旧袋はいつ頃まで使えるのかを伺います。

答 10円券については30万枚発注しました。当面必要な枚数を買っていただけでことよって、市としても作り過ぎがないように進めていきた

いと思っ
いたため
す。旧袋
排出状況
を観察し
ながら、
必要に
応じてし
ばらくの
取扱いは
続けら
れる必要
がある
と考
えてい
ます。



「コロナ禍による 学校への影響」 について

問 学校の長期にわたる休校等により子供達の生活も大きく変わりその影響を心配しています。

— コロナ禍が心配で学校に行けない子供がいるのか、休校等により学力の低下が表れてきているのかを伺います。

答 本人もしくは保護者が、新型コロナウイルスが心配で学校に行かせない、もしくは行きたくないなどの児童・生徒は、市内の小中学校では9人が対象となっております。学校から課題を与えるなど、児童・生徒の状況に応じて各学校で対応しています。

若年層の「望まない妊娠」 について

問 新型コロナウイルスによる休校等で、少女たちの望まない妊娠が増えている。市内の状況を把握しているか。緊急避妊薬へのアクセスの改善が求められると同時に、新生児の殺害・遺棄など最悪の事態を避けるために妊婦に寄り添う妊娠SOS窓口が必要。

答 若年の妊娠専門の相談窓口は特に設けていませんが、母子保健担当の保健師は、いかなる場合も妊婦の側に立ち、寄り添った相談・指導を心がけています。今後も各種相談の窓口で、妊娠不安がある方をキャッチし、相談者が望む支援につなげるよう関係組織で対応していきます。

性教育の拡充を

問 日本の義務教育では「性交・避妊・中絶」を教えない一方で性交同意年齢が13歳と先進国で際立って低く、望まない妊娠も本人の責任となる。世界的には包括的な国際セクシユアリティ教育ガイドラインを取り入れる国も多い。昨年、都教育委員会は性教育の手引きを改訂したが、清



風・立憲・ネット 一般質問

宮原 りえ

瀬市では授業内容は変わったのか。
答 手引の改訂により、本来高等学校で指導する内容を、地域の実態に応じて中学校段階で取り扱うことができようになりました。必要に応じて校長が判断のうえ、実施することは教育課程上問題がないと考えていますが、学年や学校単位で指導したといった報告は受けていません。

ごみ収集の変更 について

問 大の袋しか店頭になく、普段使わない袋を800円分買わざるを得ない時期があった。一枚単位で売れないか資源ごみやペットボトルの集積場所変更で混乱している。マップをホームページに載せたり地域センターに貼る等、正確な情報にアクセスできる体制が必要。

答 指定収集袋のばら売りは、公共施設および13店舗で対応しています。また、市内に約1500近くある集積所の場所を地図で掲載することは難しいため、個別にご連絡をいただき、その都度ご説明しています。引き続き円滑な収集が実施できるよう環境整備にも努めていきます。



風・立憲・ネット 一般質問

小西 みか

家族介護者自身の人生を支援する介護者支援に

問 次期の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画のためのアンケートでは利用者も事業者も家族の介護負担軽減を望んでいる。労働時間を調整し働いているが25%、問題はあるがなんとか続けていけるが59%と相変わらず負担が大きい状況だ。ケアラーの人生への支援が叫ばれる中、次期計画への反映について伺う。

答 家族介護者への支援や介護人材の確保、今後見込まれる介護需要の増加や多様化など、対応していかなければならぬ課題については、まだまだ山積していると思っております。引き続き地域における課題やニーズを吸い上げ、総合的に施策を推進していきたいと考えています。

コロナ禍における災害時の避難の準備を

問 災害発生時、自宅等が危険な時は迷わず避難する必要があるものの、避難所では多くの避難者と集団生活を送らざるを得ない可能性がある。コロナ禍での避難のあり方を伺う。
答 避難とは難を避けることであり、

安全な場所にいる人まで避難所に行く必要はないこと、避難先は小中学校や地域センター等だけでなく、親戚や知人宅に避難することや短期間であれば車中での避難も選択肢としてあることなど避難行動にも様々な種類があることを周知してまいります。

コロナ禍における安全な避難所の準備を

問 無対策の避難所にウイルスが運ばれるとクラスター化し、避難者が健康を自己管理できる環境もなくなる。地域医療体制と避難所の崩壊が連鎖して起こりうる。こうした状況を防ぐために各避難所運営担当職員や協議会の研修、関係機関との調整、避難時の対応の広報、衛生用品の調達困難に備えた代用品の検討など必要だ。避難所での対策について伺う。

答 コロナ禍では通常の災害発生時よりも、多くの避難所を開設して十分な換気をします。また、避難者がスペースを確保できるようにパーテーションの活用、受付時の透明シートによる間仕切りの設置や検温の実施、マスクやフェイスシールドの装着など感染防止を徹底します。



清瀬みらい 一般質問

城野 けんいち

行政サービスについて

問 市職員の負担軽減と業務効率化は、市民からすれば行政サービスの向上につながります。マイナンバーを利用した各種申請、AIチャットボットや24時間対応の電話自動応答など、様々な方法があります。こうしたシステムの導入について市の見解を伺います。

答 例えばAIチャットボットでは、市民からの簡単な問合せに対する電話での対応件数が減少することが期待できます。様々な方法について、導入した場合の有効性や費用対効果など先進他市の状況を調査・研究して、働き方改革の推進につなぐことができればと考えています。

青少年健全育成について

問 児童センターころぼっくるでは「ジュニアリーダーズクラブ」や「けん玉のWa」など、地域における発表会や表現活動、青少年期の心が育まれる事業を積極的に展開していると思います。来年度以降の予定について伺います。



答 来年度の予定については、これまでの事業や活動を継続していくことを軸としていますが、新型コロナウイルス感染症の動向が予断を許さない状況です。子どもたちの安全を第一に考え、感染予防対策を講じながら、どのような形で実施していけるのか引き続き検討してまいります。

市史編さん事業について

問 市史編さんは、「清瀬市史」の刊行が主たる目的ですが、郷土の歴史を後世に伝えていく重要な役割があり、史料収集や保存、調査研究の観点から、文化事業として継続的に行う必要があると考えます。今後の見通しについて伺います。

答 市の歴史や文化を次世代に正しく継承していくことが、事業の最大の目標であり、市の責務であると考えています。市史の刊行完了後は、編さん過程で収集した資料や情報を適切に整理、管理、保存を行った上で市民へ公開するなど、様々な場面の活用を図ってまいります。

*印は、15ページに用語の解説があります。



無所属の会

一般質問

石川 秀樹

新年度予算編成に与える 新型コロナウイルスの影響

問 新型コロナウイルスの影響で来年度の税収が減ることは確実である。令和3年度の予算編成の基本方針に新型コロナウイルスが与える影響を伺う。



答 歳入全体の約3割を占める市税の減少は、予算編成に大きく影響を及ぼすと考えています。新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい経済状況のため、各事業の優先度を見極め、緊急度・重要度に応じて予算配分を重点化することを予算編成方針に示しました。

GIGAスクール構想で 学びはどう変わる

問 教室にいる児童生徒は、平均的な子が40人いるわけではない。発達に課題のある子もいれば、日本語に課題のある外国人の子もいて多様化している。こうした多様なニーズに対し、一人一台のタブレット端末を活

用することで、学びはどう変わるのか。

答 一人一台端末と高速大容量の通信ネットワークの整備で、特別な支援を必要とする子供を含め、学びの個別最適化がなされます。また、人のふれあいを重視してきた教育実践と、ICT技術とのベストミックスにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出すことができます。

これからの教育の 最重要課題を問う

問 「間違えない優等生の量産」から、「様々な発想や異質なアイデアを尊重する」ことで、それぞれの領域で抜きん出た才能を有する人材を育成することが、これからの教育の最重要課題と考える。そのために教育の何をどう変えていけば良いのか。

答 現在の延長線上にはない激動の未来を生きるためには、自らの強みを通して社会的課題を解決する力は必須です。新学習指導要領に基づきその実現を目指していくとともに、人生の基盤を創る義務教育として、基礎・基本や人間性も同時に育んでいきます。



共に生きる

一般質問

ふせ 由女

幼児教育・保育の無償化

問 昨年10月、待機児童の問題が未解決のまま始められましたが、対象外の施設があるという不公平の問題への対応や、給食費をめぐる逆転現象（無償化前よりも実質負担が増える事態）への対応、本市の財政に与える影響について認識を伺います。

答 市の認可外保育施設は、全て無償化の対象となっています。逆転現象については、市独自の制度で対応しており対象世帯はありません。今年度の財政への影響は、国や都の補助金・交付金が約4億2千万円増額になったことにより、市の負担額は約2億円減少となっています。

コロナ禍における 困窮者への救済

問 本市の野宿者の状況は把握されているか、また、生活相談支援センター「いっぽ」への相談件数は増えているか、生活保護申請へつなげられているか、そして、ケースワーカーの一人当たりの受け持ち世帯数は他市と比較して多いが、当事者の負担になっ

てはいないか、伺います。

答 市内の路上生活者は今年度ゼロ件です。「いっぽ」への相談件数は、対前年比で5.4倍ほど増加となっています。生活保護に至るような場合は適切に主管課につないでいます。ケースワーカーへの支援は上司がしっかりとサポートし、各支援員とともに組織全体で取り組んでいます。

コロナ禍での働く人の 被害状況

問 報道によれば、店舗の廃業や雇用の打ち切りなどといった悲惨な状況が見られます。本市においても、事業者や労働者の働き方に、コロナ禍以前と比べると変化があるのではないかと考えられます。倒産件数と失業者数、それらについての具体的な対応策を伺います。

答 詳細な倒産件数や失業者数については、要因や実態が様々で、コロナ禍に起因するものかどうか判断が難しく、把握し切れていない状況です。地域の事業者向けの支援としては、給付事業やエール飯事業のほか、よろず相談窓口の設置など、様々な事業を実施しています。

*印は、15ページに用語の解説があります。



清瀬自民クラブ 一般質問

清水 ひろなが

地産地消について

問消費者の農産物に対する安全、安心志向や生産者の販売の多様化の取り組みが進む中で、消費者と生産者を結び付ける地産地消への期待が高まっています。市民の方々に、清瀬産生産物への愛着心や、消費を拡大するため、本市の地産地消を促進するための取り組みについて伺います。

答市内で農産物を直売している農家の方に対し、希望者には「きよせの野菜」のぼり旗を配布し、周知に努めています。また、多くの直売に使用されている「きよせ」の名入り小袋や、結束テープの購入費を助成することにより、市内農産物であるPRをして地産地消に努めています。

清瀬市みつばちプロジェクトについて

問新庁舎の屋上にも、蜜蜂の巣箱が設置されると思いますが、きよはちとして、はちみつのみならず、さまざまな事業者とコラボしての新たなブランドとして、大変、面白い取り組みだと思えます。今後の事業展開について伺います。

答今までにつながるのがある方々との連携を強化し、新たなコラボ商品の開発などの取り組みを実施していきます。事業を継続するためには、それだけ蜂蜜の量が必要となりますので、まずは蜂蜜の巣箱を無事に新庁舎へ移し、蜂蜜の採蜜量を安定させることが重要だと考えています。

道路行政について

問ひまわり通りで白線が消えている、横断歩道なども消えかかっているなどのお話を伺いました。市民の安全に直結し、緊急を要することかと思えます。市内の道路、どのような優先順位で引き直しを行っているのか、また横断歩道の設置基準などあるのか伺います。

答優先順位は、現場を確認して緊急性、安全性、周辺環境などを総合的に判断して決めています。横断歩道の設置について警察は、道路幅員が5メートル以上であること、隣の横断歩道との距離が原則20メートル以上離れていることなど周辺状況を考慮して判断しています。



清瀬自民クラブ 一般質問

渋谷 のぶゆき

自殺対策について

問10月の自殺者が急増したとの報道があり、男性が前年同月比で21・3%増の1302人、女性が82・6%増の81人で、従来は少なかった女性の自殺者が急増しているとのことです。

自殺防止活動を一層強化してもらいたい。市のご見解を伺います。

答市では自殺対策計画に基づく職員研修等により、窓口業務での気づきや対応を強化してきましたが、コロナ禍による影響が非常に大きいと考え、7月より臨床心理士による電話相談を実施しています。今後も各部署が連携し、生きる支援へのあらゆる取り組みを推進していきます。

市役所通りの拡幅等について

問市役所通りはバス通りでもありませんが道幅が狭く、歩道がないので危険です。道幅の拡幅と歩道設置を検討してほしいと思います。

また電柱地中化、交差点の隅切り等多くの課題があります。今後の取り組みについて市のご見解を伺います。

答現状は車道幅員が7メートル、一部設置している歩道は幅員1.5メートル程度しかなく、歩行者にとって危険な状況です。新庁舎建設や清瀬小学校の改修に併せて、両側に2.5メートル歩道を設置するとともに車道を7メートルに拡幅し、同時に無電柱化も進めていきます。

空き家対策について

問将来空き家になる可能性のある家を空き家予備軍と呼びますが、清瀬市はかなり空き家予備軍があるのではないのでしょうか。

空き家が増える前に、空き家の発生をどう防ぐか、対策を検討してほしいと思います。市のご見解を伺います。

答住宅の所有者に転居や死亡など、将来への責任を持つという意識を持ってもらうことが重要です。市として、所有者だけでは防ぎ切れない場合にフォローする責務があることから、様々な分野の専門家と連携し、所有者や相続人に対し支援を行うっていく必要があると考えています。



清瀬自民クラブ 一般質問

友野 和子

みどりの行政について

問 街路樹や公共施設における大きな木の維持管理は「公共施設のみどりの管理方針」で方向が決まり費用も今後かかってくる事がわかりました。緑地の保全是市民協働・活動ではどのような形で支えられ連携しているのか伺います。

答 市民の公の緑地への関わりでは、様々なボランティア団体からの協力を得ています。中でも「清瀬の自然を守る会」には、緑地保全のための管理作業を、長期にわたって定期的かつ継続的に行っていたいただいています。また、緑地保全基金の協働団体としても活動しています。

都道3・4・15の2仮称 新東京所沢街道について

問 この道の沿道は市外の方が車で来て楽しめる場所となる可能性が高い。今後けやき通りを突き切る道の沿道の素敵な農の風景を残すにあたり情報発信型農家・農園レストランができませんいものか伺います。

答 農家レストランは、法改正などにより一定の条件を満たせば生産緑地

地区内に建築可能となりました。しかし、実際に開設するには、経営方針や運営方法、各種申請のほか、設置費用を含む運営資金の確保だけでなく、実施主体や設置場所など数多くの課題があると考えています。



農ある風景を残すために

問 都市農園はみどりの姿として「あるべきもの」と再認識し、シティープロモーションとして農業を捉えて市としても生産緑地を維持継続出来る様に農業を教育・文化、農業と商業をつなげる等、多方面で支える取り組みが大切だと考えます。例として郷土の文化面における取り組みを伺います。

答 清瀬の農耕文化を伝える取り組みとしては、郷土博物館において下宿内山遺跡展を開催し、過去の農業について紹介しています。また文化財探訪を実施し、水田を利用した暗きよの上を歩くなど、過去に稲作が行われていたことを体験していただいています。



清瀬自民クラブ 一般質問

森田 正英

新型コロナウイルス 高齢者施設等への支援策

問 新型コロナウイルス対策として、都内自治体では重症化リスクの高い高齢者の感染を防ぐとともに、施設の業務継続を支援する対策に力を入れている。すでに第3波が来ている状況の中、高齢者施設等でのクラスターの発生が懸念されるが、対策について伺う。

答 市として感染拡大防止対策推進事業を活用し、PCR検査に係る補助を実施するとともに、万一施設や事業所で新型コロナウイルス感染症が発生したときは、マスクやガウン、グローブ等の衛生用品を一定数備蓄していますので、速やかに提供し、拡大防止に努めていきます。

学校給食費の公会計化 について

問 導入については、教職員の負担軽減につながるだけでなく、他の住民サービスと同様に、コンビニやインターネット納付等、保護者側の利便性が高まるとされている。文科省は公会計の導入で、自治体予算の予備費などを給食費に充てる対応も可能

と指摘し、導入を促すが対応を伺う。**答** 導入にあたっては、他課の制度との連携・調整なども大きな課題となります。市全体での取り組みが必要となります。今後、働き方改革を進めていくなか、近隣市や先進自治体の状況を踏まえながら、本市にとって最大限の効果を発揮できるよう調査研究を続けていきます。

金銭管理支援事業について

問 昨年度より生活困窮者自立支援事業の一環として、生活保護を受けている世帯の中で、高齢や身体障害、または精神疾患等、様々な障害要因によって、自己で金銭を管理することが困難な人を対象に、支援対象者の意思に沿った金銭管理支援を行っているが、実績、課題や展望を伺う。**答** 実績は、本年度延べ60件で着実に伸びています。課題は、金銭管理が必要な方は複合的な課題を抱え、支援までに少し時間を要することです。将来的には、節約や貯蓄など自身で管理できるようにすることで生活の質が向上し、自立につながっていくことが期待できると考えています。

令和2年第4回定例会

可決・承認・同意した主な議案

▼令和2年度清瀬市一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億1千86万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ435億4千810万9千円となりました。

歳入の主なもの

① 国庫支出金では、ひとり親家庭の職業訓練に対する給付金の財源、虐待等が懸念される子どもの状況把握や連携体制の整備に係る補助金など増額の一方、新型コロナウイルス感染症対策における歳出の財源変更で、総額では1千82万3千円の減額です。

② 都支出金では、国庫支出金と同様に新型コロナウイルス感染症対策における歳出の減額に伴う財源変更に加え、家族や保護者が新型コロナウイルスに感染した場合の要介護者等の受入体制整備及びPCR検査の経費に対する財源、高齢者のインフルエンザ予防接種において自己負担を免除するための経費など、8千90万7千円の増額です。

歳出の主なもの

新型コロナウイルス感染症対策事業関連予算では、既に補正予算で計上した各種事業の不用額を整理するための減額補正に加えて、次の主な関連経費を増額しました。

① 総務費では、新たに多摩六都科学館組合に対して、臨時休館等に伴う減収に対する構成

市の財政支援として64万7千円、支援対象児童等見守り事業の強化に係る経費として1千662万6千円、介護施設、障害者施設の利用者及び職員のPCR検査費等にそれぞれ2千484万円、1千846万円、さらなる商工支援として

清瀬商工会が実施する事業者支援への補助金などに4千610万2千円の増額です。この内容は、市内2店舗以上で合計3千円以上の買い物をした方に、利用したい参加店でもらえる応募券にそのレシートを添付すれば、1千円分の購入、サービスが付与されるものです。

② 衛生費では、昭和病院企業団に対して、新型コロナウイルス感染症による減収に対する構成市の財政支援として3千8万5千円、高齢者のインフルエンザ予防接種の自己負担を免除するための経費に2千34万円、年末年始のインフルエンザ及び新型コロナウイルスの流行が懸念されることから、当該期間に診療できる医療機関を1カ所増やす経費に70万8千円、ごみ袋差額券の増刷に伴う経費に1千622万5千円の増額です。

▼清瀬市立学童クラブ条例の一部を

改正する条例

改正の理由

指定管理者制度を導入する市立学童クラブにおいて、開設時間を午前8時から午後7時まで延長することができるように改正するとともに、午後6時15分から午後7時までの利用料金を月額1千800円または月額350円と決めました。この条例の施行日は令和3年4月1日です。

▼清瀬市立保育園設置条例の一部を

改正する条例

改正の理由

清瀬市立駅前乳児保育園は、指定管理者制度を導入し公設民営で運営をしていますが、令和3年4月1日に民設民営の保育園に移行して、現在の指定管理者である社会福祉法人千曲会が引き続き運営を担うこととなっています。

この移行により、市設置の保育園定員を合計で294人から263人に変更しました。

この条例の施行日は令和3年4月1日です。

▼清瀬市有料自転車等駐車場条例の一部を

改正する条例

改正の理由

清瀬駅北口第3駐輪場は、近年の利用率の低下や清瀬駅周辺の民間駐輪場が整備されたことなどの理由により利用者の減少が続いたため、地権者とも協議した結果、令和3年6月30日をもって廃止します。これに伴い、清瀬駅北口第2駐輪場に自動二輪車(排気量125CC以下)を駐車できるように改正しました。

この条例の施行日は令和3年7月1日です。

▼清瀬市道の路線の認定について

認定の理由

開発に伴う無償譲渡による受け入れのため。

認定路線名(位置)

清瀬市道1364号線

清瀬市道1365号線

(それぞれ中清戸四丁目、中清戸地域市民センター南側)

清瀬市道2219号線

(中清戸五丁目、清瀬第五中学校東側)

▼清瀬けやきホールの指定管理者の指定について

現在の清瀬けやきホールの指定管理者の指定期間が、令和3年3月31日で満了するため、清瀬市指定管理者選定委員会における審査の結果、現在の指定管理者である、アクティオ株式会社

に決定しました。
指定期間は令和3年4月1日から令和8年3月31日までです。

▼清瀬市下清戸集会所の指定管理者の指定について

現在の清瀬市下清戸集会所の指定管理者の指定期間が令和3年3月31日で満了するため、清瀬市指定管理者選定委員会における審査の結果、現在の指定管理者である、下清戸地区自治会に決定しました。

指定期間は令和3年4月1日から令和8年3月31日までです。

▼清瀬市立学童クラブの指定管理者の指定について

現在の清瀬市立梅園第1・第2・第3学童クラブ、清瀬市立清明小第1・第2学童クラブ、清瀬市立四小学童クラブの指定管理者について、清瀬市指定管理者選定委員会における審査の結果、特定非営利活動法人子育てネットワーク・ピッコロに決定しました。

指定期間は令和3年4月1日から令和8年3月31日までです。

▼清瀬市立児童館及び清瀬市ころぼっくるセンターの指定管理者の指定について

現在の清瀬市中央児童館、清瀬市ころぼっくるセンター、清瀬市立野塩児童館、清瀬市立下宿児童館の指定管理者について、清瀬市指定管理者選定委員会における審査の結果、株式会社明日葉に決定しました。

指定期間は令和3年5月1日から令和8年3月31日までです。

▼清瀬市立清瀬金山緑地公園駐車場の指定管理者の指定について

現在の清瀬市立清瀬金山緑地公園駐車場の指定管理者について、清瀬市指定管理者選定委員会における審査の結果、タイムズ24株式会社に決定しました。

指定期間は令和3年4月1日から令和8年3月31日までです。

▼人権擁護委員の推薦について

人権擁護委員候補者として、次の方を法務大臣に推薦する議案が市長より提出され、議会はこれに同意しました。

人権擁護委員 牧 井 任 子

▼清瀬市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

東京都人事委員会勧告を参考に、令和2年12月に支給する議員期末手当の支給率を100分の232・5から100分の222・5に引き下げました。

清瀬市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙結果について

12月17日の本会議において、令和2年12月25日付で任期満了となる選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙が行われ、次の方々が当選されました。任期は4年間です。

- 委員 佐久間 亮勝
- 委員 岡 澤 晃一
- 委員 大熊 貞藏
- 委員 野 島 與志子
- 補充員 眞 田 幸一
- 補充員 浅 見 良子
- 補充員 福 岡 哲 雄
- 補充員 寺 島 芙美子



清瀬市名誉市民 澄川喜一氏作
「そりのあるかたち'90」
(キヨセ ケヤキロードギャラリー)

提出された議案等の結果

第4回定例会(12月)で審議された議案等の結果

(○：賛成 ×：反対)

市長提出議案									
番号	件名	清瀬自民クラブ	日本共産党	公明党	風・立憲・ネット	無所属の会	共に生きる	清瀬みらい	議決結果
議案第87号	令和2年度清瀬市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第88号	令和2年度清瀬市下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第89号	租税特別措置法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第90号	清瀬市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第91号	清瀬市都市計画税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第92号	清瀬市立学童クラブ条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	×	○	可決
議案第93号	清瀬市立保育園設置条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	×	○	可決
議案第94号	清瀬市子どもの発達支援・交流センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第95号	清瀬市立公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第96号	清瀬市有料自転車等駐車場条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	×	○	可決
議案第97号	清瀬市道の路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第98号	タブレット端末機器等の取得	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第99号	清瀬けやきホールの指定管理者の指定について	○	×	○	○	○	×	○	可決
議案第100号	清瀬市下清戸集会所の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第101号	清瀬市立学童クラブの指定管理者の指定について	○	×	○	○	○	×	○	可決
議案第102号	清瀬市立児童館及び清瀬市ころぼっくるセンターの指定管理者の指定について	○	×	○	○	○	×	○	可決
議案第103号	清瀬市立清瀬金山緑地公園駐車場の指定管理者の指定について	○	×	○	○	○	×	○	可決
議案第104号	令和2年度清瀬市一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第105号	人権擁護委員の推薦について	投票による							同意

議員提出議案									
番号	件名	清瀬自民クラブ	日本共産党	公明党	風・立憲・ネット	無所属の会	共に生きる	清瀬みらい	議決結果
議案第15号	清瀬市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第16号	東京都の歴史環境保全地域である「野火止用水」の保全に必要な整備、及び維持管理等に対する助成措置を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第17号	性犯罪に関する刑法規定の見直しを求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第18号	菅義偉首相による日本学術会議会員候補の任命拒否について抗議し、撤回を求める意見書	×	○	×	○	×	○	×	否決
議案第19号	東京電力福島第一原発汚染水の海洋放出の方針転換を求める意見書	×	○	×	○	×	○	×	否決
議案第20号	同性婚を認める民法改正等法整備を求める意見書	×	○	×	○	○	○	○	可決
議案第21号	不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第22号	犯罪被害者支援の充実を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第23号	放課後等デイサービスの安定運営のための報酬改定を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第24号	刑事訴訟法の再審に関する規定(再審法)の改正を求める意見書	×	○	×	○	○	○	×	可決

請 願 ・ 陳 情

番 号	件 名	清瀬自民クラブ	日本共産党	公明党	風・立憲・ネット	無所属の会	共に生きる	清瀬みらい	議決結果
請願第8号	市議会傍聴者の知る権利保障に関する請願	×	○	×	○1×2	×	○	×	不採択
陳情第24号	国は国内に「医療用品」を生産する国策会社を設立すべきとの意見を厚生労働省に提出する事に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	不採択
陳情第25号	再審法制の改正を求める陳情	×	○	×	○	○	○	×	採択
陳情第26号	東アジア地域包括的経済連携(RCEP)からの撤回を求める意見書提出を求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	不採択
陳情第27号	放課後等デイサービスに関わる、国への意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	採択

報 告

番 号	件 名	清瀬自民クラブ	日本共産党	公明党	風・立憲・ネット	無所属の会	共に生きる	清瀬みらい	議決結果
報告第7号	新庁舎建設工事の進捗状況について	-	-	-	-	-	-	-	了承
報告第8号	委任専決事項の報告について	-	-	-	-	-	-	-	了承

※表中の会派の名称及び議員名

清瀬自民クラブ (友野 和子・清水 ひろなが・渋谷 のぶゆき・森田 正英 4人)

日本共産党 (香川 やすのり・深沢 まさ子・山崎 美和・佐々木 あつ子・原田 ひろみ 5人)

公明党 (斉藤 あき子・原 和弘・西上 ただし・鈴木 たかし 4人)

風・立憲・ネット (小西 みか・宮原 りえ・斉藤 実 3人)

無所属の会 (石川 秀樹 1人)

共に生きる (ふせ 由女 1人)

清瀬みらい (城野 けんいち 1人)

※ () 内の数字は、会派所属議員数を示したものです。ただし、清瀬自民クラブについては、渋谷 けいし議長を除いた人数です。



用語の解説

* **トランスジェンダー**…一般的に性自認と身体的性が一致していない人全体を表す。例えば、出生時の性は男性だが、自身のことを女性と認識している場合などがある。

* **PCR検査**…PCRはPolymerase Chain Reaction (ポリメラーゼ連鎖反応) の略で、PCR法によりDNAを増やして実施する検査。細菌の検出やウイルス感染症の検査、遺伝子検査などに用いられる。

* **带状疱疹**…子供の頃に感染した水ぼうそうと同じウイルスが、疲れやストレスなどの影響で体の免疫力が下がったときに再び活動を始めることによって起こる病気。

* **青パト**…青色回転灯を装備する自動車を使用し、青色回転灯を点灯させて行う自主防犯パトロールのこと。

* **インスタグラム**…写真を撮影、加工、共有できるスマートフォン向けアプリでSNSとしての機能も備える。

* **シビックプライド**…まちへの「誇り」「愛着」「共感」をもち、「まちのために自ら関わっていこうとする気持ち」のこと。

* **クラスター**…小規模な集団感染や、それによってできた感染者の集団のこと。

* **AIチャットボット**…チャット(会話)をロボットが代行してくれるプログラムを指す。会話情報をデータベースに蓄積させておき、問い合わせに自動で返答する。

* **GIGAスクール構想**…1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境を実現することを目指す取り組み。

市議会日誌

- 11・17 東京都市議会議長会定例総会
- 19 第7回柳泉園組合議会代表者会議
- 20 昭和病院企業団議会第2回定例会
- 26 第8回柳泉園組合議会代表者会議
- 第4回柳泉園組合議会定例会
- 30 本会議（初日）
- 各派代表者会議
- 議会運営委員会
- 12・2 本会議（一般質問）
- 3 本会議（一般質問）
- 4 本会議（一般質問）
- 8 総務文教常任委員会
- 新庁舎建設特別委員会
- 9 福祉保健常任委員会
- 10 建設環境常任委員会
- 17 議会運営委員会
- 本会議（最終日）
- 各派代表者会議
- 議会運営委員会
- 全員協議会
- 1・7 各派代表者会議
- 19 第1回柳泉園組合議会代表者会議
- 21 東京都三多摩地区消防運営協議会役員
- 25 第1回東京たま広域資源循環組合議会、
- 全員協議会

2・8 東京都市議会議長会議員研修会（オン

ライン開催）

10 議会運営委員会

15 昭和病院企業団議会第1回定例会

第1回定例会の 開会予定

令和3年清瀬市議会第1回定例会を3月1日（月）から24日（水）まで、会期24日間にわたり開会する予定です。

◇日程（案）

- 3・1 本会議（初日）
- 3 予算特別委員会（委員長・副委員長選任）
- 4 本会議（代表・一般質問）
- 5 本会議（一般質問）
- 9 予算特別委員会（総括・歳入・歳出の説明）
- 10 予算特別委員会
- 11 予算特別委員会
- 16 総務文教常任委員会
- 17 福祉保健常任委員会
- 24 建設環境常任委員会
- 本会議（最終日）

元市議会議員
市川俊朗さんが
令和2年秋の叙勲で
旭日双光章を受章

11月3日に発令された令和2年秋の叙勲で、元市議会議員の市川俊朗さんが旭日双光章（地方自治功労）を受章されました。

市川さんは平成3年に市議会議員に初当選され、平成19年4月までの4期16年にわたり活躍されました。

この間、常任委員会委員長や議会運営委員会副委員長などを歴任され、平成11年から平成13年にかけては議長に就任されるなど、本市の地方自治の振興と市政の進展に多大な貢献をされました。



手話通訳者での傍聴ができます

希望される方は事前7日前までに申し込みが必要です。

詳しくは議会事務局へ下記FAX番号宛にお問い合わせください。

市議会はいつでも傍聴でき、会議録は市のホームページからご覧いただけます。
きよせ市議会だよりの音訊CDを作成しています。ご希望の方は、議会事務局へご連絡をください。



2020年市制施行50周年
記念ロゴマーク

問い合わせ

清瀬市議会事務局

清瀬市中里5-842 TEL (042) 497-2566 (直通) FAX (042) 495-1189

清瀬市ホームページ <https://www.city.kiyose.lg.jp/>